

赤谷地区の自動化施工現場に 多くの見学者が訪れました！

紀伊半島大水害から10年
-あの日の災害を忘れない-

～紀伊山系砂防事務所～

平成23年9月の紀伊半島大水害により深層崩壊が発生した奈良県五條市大塔町赤谷地区において、梅雨や台風などの大雨が予想される出水期間中（6月15日～10月31日）の工事では、斜面の再崩落に伴う二次災害を防止するため、砂防事業では全国初となる施工条件のプログラムを入力した建設機械が自動で作業を行う「自動化施工」を実施してきました。

（この自動化施工は、現在施工中の赤谷3号砂防堰堤工事の受注者である鹿島建設株式会社が独自開発した自動運転システムです。）

7月6日にマスコミ向けの現場見学を行い、その状況が報道された直後から多くの自治体関係者や関係機関、関連会社の方々が訪れ、自動化施工の仕組みや実際に建設機械が自動で動く様子を見学されました。



自動化施工見学会のようす

報道機関向けの自動化施工説明状況

自動化施工のデモンストレーション状況



自動化施工の見学状況



自動で動く建設機械の説明状況



操作室のモニターを見ながらの説明状況



視察日時	参加機関	参加人数
7月6日（火） 14:00～15:30	報道機関 （TV：読売、朝日、NHK） （新聞社：読売、朝日、毎日、奈良、日刊建設通信、日刊建設工業、建通、大阪建設工業、建設新報）	20人
7月12日（月） 15:00～16:00	（一社）日本建設業連合会 関西支部	7人
7月16日（金） 14:00～15:30	奈良県（本庁、土木事務所）	19人
7月28日（水） 14:00～15:30	国土技術政策総合研究所	7人
7月28日（水） 14:30～16:00	S Bウォール工法研究会	7人
7月29日（木） 9:45～11:00	紀の川ダム統合管理事務所	5人
9月15日（水） 10:00～11:30	近畿技術事務所	4人
10月6日（水） 12:55～13:20	近畿地方整備局（河川部長 他）	2人
10月8日（金） 13:00～14:30	近畿地方整備局（企画部、河川部）	4人
10月13日（水） 13:30～15:00	和歌山河川国道事務所	17人
10月14日（木） 13:30～14:30	南部ブロック事務所長	6人
10月15日（金） 13:00～14:30	国土交通省、近畿地方整備局（河川部）、近畿技術事務所	5人
10月19日（火） 14:00～15:30	国土交通省	1人
10月20日（水） 9:00～12:00	国土技術政策総合研究所、各地方整備局	15人
10月21日（木） 13:00～14:00	近畿地方整備局（河川部）、奈良県（本庁、土木事務所）	13人
合計		132人

【問い合わせ先】 国土交通省 近畿地方整備局 紀伊山系砂防事務所 工務課

〒637-0002 奈良県五條市三在町1681 TEL 0747-25-3111（代）

